

平成27年度第9回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：平成27年12月7日（月）11時00分～11時35分

場所：熊本県立大学大会議室

出席：学長 古賀 実  
副学長 津曲 隆  
事務局長 仁木 徳子  
文学部長 砂野 幸稔  
環境共生学部長 堤 裕昭  
総合管理学部長 黄 在南  
地域連携・研究推進センター長 松添 直隆  
学術情報メディアセンター長 半藤 英明  
文学研究科長 鈴木 元  
熊本日日新聞社新聞博物館長 平野 有益  
昭和女子大学名誉教授 渡辺 満利子  
熊本県公立高等学校長会会長 宮崎 功

事務局：高山事務局次長、元島教務入試課長、安達学生支援課長、福永総務課長、花村企画調整室長、福島地域連携・研究推進センター事務長、坂本学術情報メディアセンター事務長、教務入試課築地班長、同課福永班長

1 開会（進行：高山次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 平成28年度入学者選抜における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき、「試験は11月29日に実施し、推薦入試143名、農業・林業・水産科推薦入試2名、“くまもと夢実現”推薦入試3名、社会人入試2名、帰国子女入試1名、編入学等試験2名の志願者があり、全員が受験した。審議内容の詳細については、資料1-2に基づき、各学部長及び副学長から説明していただく。」との説明があった。

1) 推薦入試

砂野文学部長から、「日本語日本文学科は、募集人員5名に対し、受験者13名。小論文と面接を実施。上位5名までを合格としたい。英語英米文学科は、募集人員7名に対し、受験者15名。小論文と面接を実施。上位7名までを合格としたい。」との説明があった。

堤環境共生学部長から、「環境資源学科は、募集人員3名に対し、受験者4名。小論文と面接を実施。上位3名を合格としたい。居住環境学科は、募集人員4名に対し、受験者10名。小論文と面接を実施。上位4名までを合格としたい。食健康科学科は、募集人員4名に対し、受験者21名。小論文と面接を実施。上位4位までを合格としたい。」との説明があった。

黄総合管理学部長から、「総合管理学科は、募集人員50名に対し、受験者80名。総合問題と面接を実施。上位50名までを合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

2) 農業・林業・水産科推薦入試

堤環境共生学部長から、「2名の募集に対し、受験者2名。小論文と面接を実施。合格基準に達している2名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

3) “くまもと夢実現” 推薦入試

津曲副学長から「募集人員2名以内に対し、3名が受験。得点が合格基準に達している1名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4) 社会人入試

堤環境共生学部長から、「食健康科学科について、若干名の募集に対し、受験者1名。英語、化学・生物、小論文、面接を実施。合格基準に達しておらず不合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

次に、黄総合管理学部長から、「総合管理学科について、若干名の募集に対し、受験者1名。英語、小論文、面接を実施。合格基準に達しており合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

5) 帰国子女入試

砂野文学部長から、「英語英米文学科について、若干名の募集に対し、受験者1名。英語、小論文、面接を実施。合格基準に達しておらず不合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

6) 編入学等試験

堤環境共生学部長から、「環境資源学科について、若干名の募集に対し、受験者2名。小論文、数学・理科、面接を実施。両名とも合格基準に達しておらず不合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 副学長の選考について

古賀学長から、資料2に基づき、「現、津曲副学長の任期満了に伴う次期副学長について、熊本県立大学副学長選考規程に基づき、津曲副学長（再任）を選考したいので、審議をお願いしたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 平成27年度第10回 12月21日（月）午後1時～本部棟2階大会議室

5 閉会